

税務大学校公開講座の御案内

開講趣旨

税務大学校では、租税に関する知識の普及等に寄与することを目的として、広く一般の方々向けに平成6年度から公開講座を開催しております。

【日時】平成30年11月15日（木） 13時30分～16時45分

【場所】税務大学校和光校舎 埼玉県和光市南2-3-7

【受講料】無料

【申し込み】2018年10月31日 17時まで 国税庁HPから

<http://www.nta.go.jp/about/organization/ntc/kokai/index.htm>

	13:30～15:00	休憩 15分	15:15～16:45
11月15日 (木)	<p>租税教育の重要性 —大人に対する租税リテラシー教育の普及について—</p> <p>1 租税教育の重要性 (矢ノ目税理士) ・これまでの租税教育推進協議会における租税教育の取組み ・税理士会における租税教育の取組み ・租税教育アンケートの実施結果・分析 ・大人に対する租税リテラシー教育の普及の必要性</p> <p>2 対談 (矢ノ目税理士・酒井教授) 大人に対する租税リテラシー教育とは？ ・あなたは昨年いくらの税金を納付しましたか？ ・私たち国民は果たして租税の意義をわかっているか？ ・民主主義の本質と租税負担の関係 ・支え合う社会の実現と租税負担 ・税金は取られるものなのか？ —理解して納税することの意味—</p> <p>講師 税理士 矢ノ目 忠 中央大学商学部教授 酒井 克彦</p>  <p>★ (初級編)</p>		<p>これからの租税通報制度 —あなたが会社の不正を知ったとき—</p> <p>1 適正・公平な租税負担の実現 ・公平な租税負担 ・監視し合う社会か？ 見て見ぬふりの社会か？ あるいは…</p> <p>2 内部通報者保護法と脱税情報 ・内部通報者保護制度の理解 ・諸外国における内部通報者保護制度 ・いわゆるタレコミとは何か？ ・税務領域への内部通報者問題</p> <p>3 税理士による通報制度 ・公示制度の廃止 ・第三者通報制度の廃止 ・いわゆる高額納税者リストの廃止 ・日本公認会計士協会の「違法行為への対応に関する指針」等 ・税理士を通じた通報制度の創設提案</p> <p>講師 中央大学商学部教授 酒井 克彦</p>  <p>★★ (中級編)</p>